

# 道路の長寿命化をお手伝い！

～ 阪神高速グループの維持管理技術のご紹介～

高度経済成長期以後に集中的に整備されてきた橋梁やトンネルなどの老朽化が進行しています。また、道路法の改正施行(平成26年7月)等により、点検、診断、必要な対策の実施及び記録が義務づけられるようになり、道路管理者のみなさまにはより実効性の高い維持管理が求められる時代になりました。

一方、維持管理を実施する上での三つの課題(予算、人材、技術力)が指摘されており、業務の効率化、省力化、高度化の実現が喫緊の課題となってきました。

## 維持管理に係る全ての業務に対応します！

50余年にわたる道路事業者としての経験を活かし、維持管理業務の計画立案から補修設計、マネジメント、技術者研修までの広い範囲で対応し、維持管理の信頼性と品質の向上を実現します。

道路管理者のみなさまのご要望に応じて、業務形態や対象施設を柔軟に選択していただけます。

業務選択パターン(例)

業務メニュー	組合せ				
	タイプ1	タイプ2	タイプ3	タイプ4	タイプ5
業務計画・仕様書作成	○	○	○		○
点検	○				
評価診断	○	○	○		
補修設計	○	○			
アセット マネジメント	データ管理	○	○	○	
	長寿命化 修繕計画	○	○	○	○
技術者研修 ※	○	○			

※ 講演会、e-ラーニングを含む

対象施設選択パターン(例)

対象施設	組合せ				
	タイプA	タイプB	タイプC	タイプD	タイプE
一般橋梁、特殊橋梁	○	○	○	○	○
舗装	○	○	○		
トンネル	○	○	○	○	
土木	○	○			
横断歩道橋	○				
門型標識等	○				
シェッド、カルバート等	○				

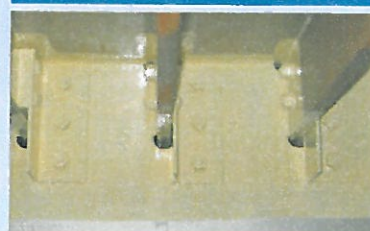
## 阪神高速道路の維持管理で培った技術力をご提供します！

阪神高速道路では、高速道路の維持管理において、多様な技術を活用しています。その経験をもとに、道路管理者のみなさまのご要望に応じて、必要な技術の提供や導入を行う業務を実施することができます。

確実な近接目視点検技術



補修・補強技術



情報システム技術



## 維持管理業務全体の効率化、省力化、高度化が図れます！

- ① 維持管理の上流から下流までの業務全体において、業務の効率化が図れます。
- ② 必要な業務メニューを選択していただくことにより、現状に見合った業務の省力化が図れます。
- ③ 阪神高速の技術の活用により、維持管理技術の高度化が図れます。
- ④ 技術者研修を行うことにより、技術力の向上が図れます。
- ⑤ 高速道路の長寿命化技術を共有することにより、長寿命化の信頼性と品質の向上が図れます。

## 主な業務実績

### 阪神高速道路(株) (統括マネジメント・一括管理)

- ① 大阪港咲洲トンネル・夢咲トンネル(大阪市港湾局)の指定管理者等業務
- ② 第二阪奈有料道路(大阪府道路公社)の道路管理運営、交通管制等業務
- ③ 阪神高速道路跨道橋詳細点検及び応急補修設計業務(神戸市)
- ④ 一般県道芦屋鳴尾浜線(5号湾岸線一体区間)の点検補修等業務(兵庫県)
- ⑤ 名神口歩道橋点検業務(豊中市)

### 阪神高速技術(株) (点検・診断・補修)

- ① 道路構造物点検業務(近畿地方整備局)
- ② トンネル点検業務(近畿地方整備局)
- ③ 橋梁定期点検業務(大阪府)
- ④ 橋梁定期点検調査業務(大阪市建設局)
- ⑤ 神戸港港湾幹線道路踏定期点検業務(神戸市みなと総局)
- ⑥ 神戸港港湾幹線道路維持管理計画策定業務(神戸市みなと総局)
- ⑦ 第二阪奈有料道路道路維持業務委託(奈良県道路公社)
- ⑧ 規制・点検関連システム管理業務(福岡北九州高速道路公社)
- ⑨ 流域下水道水みらいセンターメガソーラー・リース事業(大阪府)
- ⑩ 土木事務所管内府道道路照明灯のLEDリース事業(大阪府)

### (一財)阪神高速道路技術センター (公益事業・調査研究・データベース)

- ① データベース構築(神戸市みなと総局、奈良県道路公社)
- ② データベース構築、保守運用(広島高速道路公社)
- ③ 日常点検・保守管理システム構築(福岡北九州高速道路公社)
- ④ 土木構造物点検診断技術者資格認定
- ⑤ 講習会・講演会等の企画・開催
- ⑥ 学識者委員会の設置・運営

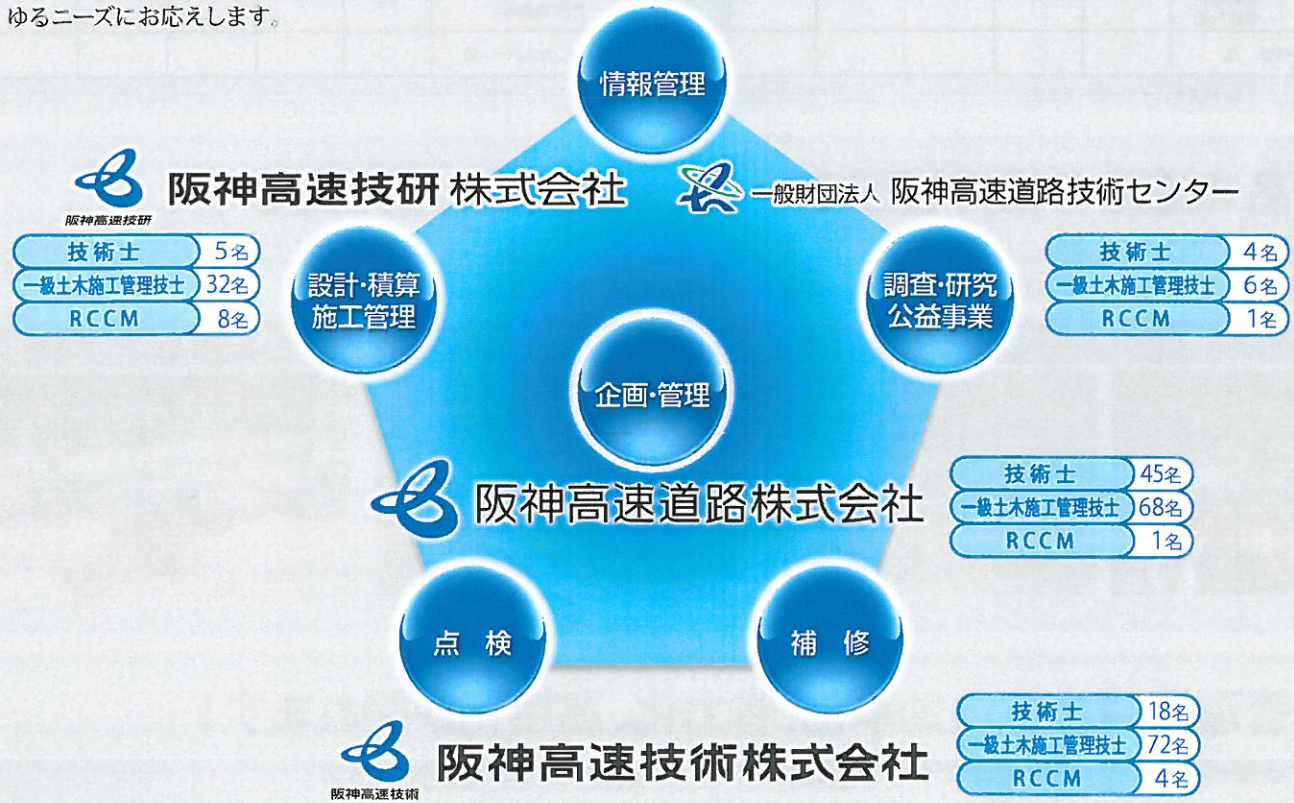
### 阪神高速技研(株) (設計・積算・施工管理・システム管理)

- ① 積算技術業務委託(大阪広域水道企業団)
- ② 清水丘小学校外壁改修その他工事外2件管理業務委託(大阪都市整備局)
- ③ 堺泉北有料道路大規模補修工事交通影響予備検討業務委託(大阪府道路公社)
- ④ 近畿自動車道他積算技術業務(紀南河川国道事務所)
- ⑤ 新神戸トンネル管理用図書作成業務(神戸市道路公社)
- ⑥ 本庁舎地下共同溝検討業務(西宮市)
- ⑦ 平成26年度設計基準改定業務(土木編)(福岡北九州高速道路公社)
- ⑧ e-ラーニング(情報セキュリティ、コンプライアンス)
- ⑨ 情報表示における地理空間情報(KLMなど)の活用検討

(2015.10.31 現在)

## 阪神高速グループの技術体系

阪神高速道路は、平成26年6月で開通50周年を迎えました。その永きにわたり関西都市圏の社会経済活動に大きな役割を果たし続け、その中で培った伝統やノウハウを継承しつつ、常に新しい視点・技術を取り入れ、「安心・安全・快適な道路サービス」を提供しています。阪神高速では、理念ビジョンを共有、グループガバナンスを構築し、「道路のプロ」として道路管理者のみならずのあらゆるニーズにお応えします。



## 問い合わせ先

阪神高速道路株式会社  
事業開発部 道路マネジメント担当 Tel.06-4963-5758(直)

一般財団法人 阪神高速道路技術センター  
企画研究部 企画課 Tel.06-6244-6029(直)

阪神高速技術株式会社  
関連事業部 営業課 Tel.06-6110-7271(直)

阪神高速技研株式会社  
企画部 事業開発課 Tel.06-6105-3976(直)